



研修会のご案内 (2025年9月～10月)

参加ご希望の方は、同封の研修会申込書をFAXまたはCPD ONLINEより
各研修会開催1週間前までにお申込みをお願い致します。右側QRコードからも申込み可能です。



重要なお案内!!

1. 2023年度から、最小付与単位数が30分 0.5単位となりました。
2. 研修会の実施時間に応じて、付与単位数が当初案内より変更となる可能性があることを予めご了承ください。

先着順でお申し込みを受付し、定員に達した時点で受付を締め切らせていただきます。

関西地区三会共催研修会

2025年9月24日 (水) 13:30～15:45

税制・税務委員会研修会

- 税 務** ①「国税不服審判所とは？」
②「公表裁決を素材とした審査請求の流れ」及び
「現役任期付審判官に聞く～国税不服審判所の執務とは？」

企 画 税制・税務委員会

講 師 ①北村 文夫 氏 (大阪国税不服審判所 管理課長) (約1時間)
②山本 達也 氏 (大阪国税不服審判所 国税審判官) (約1時間)

会 場 近畿会研修室 + Microsoft Teams



研修コード	履修単位
4599	2

※任期付審判官への質問がございましたら、②で回答させていただきますので、8月29日 (金) までお願いします。

大阪国税不服審判所管理課長と任期付審判官が講師として、国税不服審判所の概要及び業務内容について解説します。

2025年9月24日 (水) 18:30～20:10

キャリアデザインセミナー2025 (第2回) デジタルスキルを武器にする会計士

企 画 IT委員会、中堅・若手会計士委員会

講 師 岩崎 俊也 氏 (監査領域担当: 監査DX) (かなで監査法人 パートナー)
中川 弘子 氏 (監査領域担当: データサイエンス) (有限責任監査法人トーマツ シニアスタッフ、公認会計士)
三宅 大佳 氏 (非監査領域担当: システム開発会社経営) (あさかわシステムズ株式会社 (TOKYO PRO Market上場) 取締役執行役員、公認会計士)
吉野 清隆 氏 (非監査領域担当: デジタル領域コンサル) (有限責任監査法人トーマツ シニアマネージャー、公認会計士)

会 場 近畿会研修室 + Microsoft Teams



研修コード	履修単位
9201	1.5

※1事業年度に取得できるスキル分野の研修履修単位数の上限は10単位です。

中堅・若手会計士委員会では、中堅・若手会計士の共通の悩みである将来のキャリアプランについて自ら考える端緒を提供する場として「キャリアデザインセミナー」を開催しております。

第2回のテーマは「デジタルスキルを武器にするCPAのキャリア」です。

デジタルスキルを武器にして監査法人内で活躍するCPA、監査法人での監査実務経験を経て外部企業でのキャリアを構築するCPA等により、CPAがデジタルスキルを取得するメリットとその先のキャリアについてパネルディスカッションを実施します。

2025年9月25日（木）14:30～16:40

組織内会計士委員会 社外役員専門委員会研修会

東証改革の全体像と企業へのインパクト～上場企業が直面する新たな経営課題～



研修コード	履修単位
5114	2

企画 組織内会計士委員会 社外役員専門委員会

講師 講師・パネリスト：渡邊 浩司氏（東京証券取引所上場部長）

パネリスト：手塚 正彦氏（公認会計士）

パネリスト：小林 茂氏（日本経済新聞社京都支局長）

コーディネーター：藤枝 政雄氏（担当副会長）

会場 Microsoft Teams

2022年4月の市場区分再編を皮切りに、東京証券取引所は資本コストを意識した経営、ガバナンス強化、TOPIX見直し、親子上場に関する考え方の整理など、矢継ぎ早に改革を進めています。

このたび、東京証券取引所上場部長 渡邊浩司氏をお招きし「東証改革の全体像と企業へのインパクト」と題し東証改革の真意と企業に求められる対応について直接お聞きできる機会を提供します。セミナー後半では、会計リテラシーの観点から、社外役員であり一般財団法人会計教育研修機構理事長を務められた手塚正彦氏、経済報道の最前線で活躍されている日本経済新聞社京都支局長 小林茂氏をお迎えし、それぞれの専門的知見を交えたパネルディスカッションを行います。

2025年9月27日（土）15:00～17:00

（第1部 15:00～16:10、第2部 16:20～17:00）

日本公認会計士協会京滋会主催研修会

職業倫理 『公認会計士・国会議員が語る！公認会計士業界を取り巻く環境と、若手会計士へのアツイ想い』

（第1部：講演）「公認会計士業界を取り巻く環境」

（第2部：対談）「若手会計士への想いと期待」



研修コード	履修単位
(1) 1001	1
(2) 1001	0.5

企画 日本公認会計士協会京滋会

講師 （第1部）武村 展英氏（公認会計士・衆議院議員）

（第2部）武村 展英氏

南 成人氏（公認会計士・日本公認会計士協会会長）

会場 日本公認会計士協会京滋会研修室

定員 京滋会研修室：40人

※第3部として17:15から講師を交えた懇親会を開催
会費：8,000円
※会場申込は、申込期間中であっても定員数（40名）に達し次第、締め切ります。
※申込締切：9/10（水）

自民党の企業会計小委員長として、公認会計士の業務に深く関連する数々のテーマに取り組んでおられる公認会計士（京滋会所属）でもある国会議員の武村展英氏をお招きし「公認会計士業界を取り巻く環境」として、サステナビリティ情報開示の保証の担い手やのれんの会計処理などについてどのような協議が行われているのか、こぼれ話も交えてご講演いただきます。

また、第2部では、協会本部の次期会長 南 成人氏と「若手会計士への想いと期待」をアツク語っていただきますので、ぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

※この研修会は京滋会主催研修会のため、問い合わせは京滋会事務局までお願いいたします。電話番号：075-211-5061

2025年9月29日（月）14:00～17:10

経営委員会研修会

資金調達の新しい選択肢 企業価値担保権とは（公認会計士の役割）



研修コード	履修単位
5105	3

企画 経営委員会

講師 水野 浩児 氏（追手門学院大学経営学部 教授）

会場 近畿会研修室 + Microsoft Teams

2024年6月に国会で成立した「事業性融資の推進等に関する法律」により「企業価値担保権制度」が制度化され、2026年中の施行が予定されている。この制度では、従来の担保権が対象としていた実物資産ではなく、企業価値そのものが担保の対象となるため、中小企業やスタートアップ企業にとって、画期的な資金調達手段になるが、企業価値担保権の評価や運用には、困難な側面がある。

そこで、企業の財務・会計・経営に関する専門家である公認会計士の貢献できる役割が大きいと考えられる。

今回、当分野の研究に関する第一人者である追手門学院大学水野教授に「企業価値担保権」の概要と公認会計士の果たしうる役割について講演いただき、後半は公認会計士とのディスカッション形式にて、会員の理解を深めていく。

2025年10月28日（火）18:00～20:10

国際委員会研修会

IFRSセミナー第1回

「IFRS（会計・サステナビリティ開示）アップデート」



研修コード	履修単位
2103	2

企画 国際委員会

講師 山田 善隆 氏（公認会計士）

会場 近畿会研修室 + Microsoft Teams

IFRSのアップデートとして、会計基準とサステナビリティ開示基準の両領域の最新動向を紹介します。

IFRS会計基準については、2024年12月に公表された「自然依存電力を参照する契約」に関するIFRS第9号及びIFRS第7号の改訂のほか「持分法」や「無形資産」などのIASBの基準開発プロジェクトまたは研究プロジェクトにおける審議の状況について解説します。

また、IFRSサステナビリティ開示基準については、IFRS S2号「気候関連開示」及びSASBスタンダードの改訂に関するそれぞれの公開草案（ED）の内容のほか「気候」の次のテーマに関するISSBの審議の状況について解説します。